



ゆとりとうるおい空間創造の 活動事例集

（山形県ホームページ用）

平成23年3月

山形県農林水産部農山漁村計画課

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例集 (ホームページ用)

目 次

	支庁名	課名	地区名	行動計画作成年度	課題名	ページ
1	村山	農村整備課	鳴谷地	H15	中山間地の環境や生態系に配慮した基盤整備	1～2
2	村山	農村整備課	小松原大沼	H18	なつかしの水辺整備	3～4
3	村山	農村計画課	新西	H21	環境や生態系、景観に配慮した事業計画の策定	5～6
4	村山	農村計画課	西郷名取	H21	環境や生態系、景観に配慮した事業計画の策定	7～8
5	最上	農村整備課	鮭川左岸	H18	地域住民による生態系の保全意識の向上	9～10
6	最上	農村整備課	上野	H18	ホタルが舞う環境の整備	11～12
7	最上	農村整備課	福寿野	H21	生態系に配慮した水路整備、住民参加による環境配慮施設の整備構想と維持管理	13～14
9	最上	農村計画課	戸沢	H22	生態系に配慮した水路整備	15～16
10	置賜	西置賜 農村整備課	豊里	H18	生態系に配慮した水路整備と希少植物の保全活動	17～18
11	置賜	西置賜 農村整備課	下九野本	H21	生態系に配慮した水路整備と希少動植物の保全活動	19～20
12	置賜	農村整備課	こうずく	H21	生態系に配慮した水田ほ場の整備	21～22
13	置賜	農村計画課	浅立	H22	生態系に配慮した水田ほ場の整備	23～24
14	庄内	農村整備課	東山	H13	住民参加によるため池周辺環境の保全	25～26
15	庄内	農村整備課	家根合	H12	メダカ等生態系に配慮した水田の整備	27～28
16	庄内	農村整備課	鷺畑	H18	ホトケドジョウ等生態系に配慮した水田の整備	29～30
17	庄内	農村整備課	西郷北部	H21	環境に配慮した水田整備の実施	31～32

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

		No.	1	地区名	鳴谷地地区	
事業名	農地環境整備事業					
地区名	鳴谷地地区	(しぎのやち)			整理番号	1
対象地域	上山市					
担当公所	計画	村山総合支庁農村計画課				
	事業	村山総合支庁農村整備課				
事業内容	概要	本地区は中山間地に位置し、急峻で小面積の農地が多く、道水路が未整備で、耕作放棄地が点在していたため、雑草の繁茂や病害虫発生などによる農作物被害や、担い手農家の育成、施設の維持管理などへ支障をきたしていた。本事業により、生産基盤を一体的に整備し、耕作放棄地解消と優良農地確保を図り、花卉生産などの地域特性を生かした農業を推進するものである。				
	事業規模(事業量)	区画整理 A=26.3ha 湧水処理工 A=12.0ha 道路工 L=5.5km 生態系保全施設 A=0.1ha 用水路工 L=7.4km				
事業年度	調査計画	平成13年度～平成16年度				
	事業年度	平成17年度～平成22年度				

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	中山間地の環境や生態系に配慮した基盤整備				
活動の目標(何をどうする)	生態系に配慮した水路の整備および生態系保全空間の整備を行うことにより、自然環境との調和に配慮する				
施設整備	施設名	生態系保全施設	施設名	生態系保全施設	施設名
	構造・量 詳細	保全池 A=0.1ha	構造・量 詳細	石積み水路 L=1.5km	構造・量 詳細

主な活動状況



「われらが探検隊」によるいきもの観察 (H15)



標本作成 (H16)



いきものマップの作成 (H17)



ワークショップの様子 (H18)



ワークショップによる保全池の検討 (H19)



カキツバタ等の一時避難 (H20)

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	1	地区名	鳴谷地地区
-----	---	-----	-------

活動の成果	<p>保全活動をおし地元住民の環境配慮への意識が高まり、環境配慮施設の適正な維持管理はもとより、施設周辺の植栽等をこれからも継続して行って散策道を整備するなどの活動へ発展している。</p>
-------	--

活動の自己評価	<p>生態系保全施設に関するワークショップを2カ年にわたって行ったことにより、地区住民が施設に求めるイメージが明確になるとともに、施設の配置計画がより具体的になり、平成20年度から施設整備が可能になった。</p> <p>地区内で発生する大量の転石の有効利用を図るため石積水路を採用したが、イワナの遡上調査では効果が確認され生態系への配慮の面でも有効な工法であることが確認された。</p> <p>地区住民が主体になり、平成18年度から小倉地区の生態系について学習活動と保護・保全活動を続けてきたことにより、自然環境保全に対する知識と意識が醸成された。</p>
---------	--

関連団体	<p>団体名： 連絡先： TEL：</p>
関連団体のホームページ	<p>掲載内容：</p>

地区概要図




ゆとりとうるおい空間創造の活動事例


		No.	2	地区名	小松原大沼地区
事業名	ため池等整備事業				
地区名	小松原大沼地区 (こまつばらおおぬま)			整理番号	2
対象地域	山形市				
担当公所	計画	村山総合支庁農村計画課			
	事業	村山総合支庁農村整備課			
事業内容	概要	・蔵王みはらしの丘「ミュージアムパーク」と一体的に、隣接する小松原大沼を「なつかしの水辺空間」として保全、創成する。			
	事業規模(事業量)	ため池 1箇所 ・堤体工 1式 ・取水施設工 1式	・洪水吐工 1式 ・石積水路工 1式 ・防護柵工 1式		
事業年度	調査計画	平成16年度～平成17年度			
	事業年度	平成18年度～平成23年度			

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	・ため池周辺の整備方針に基づく工事実施 ・これからの管理体制等の検討				
活動の目標(何をどうする)	・地域住民の意見等を反映した環境、生態系、景観に配慮した整備 ・取り組みを通じて、関係団体の管理や環境に対する理解の促進を図り、地域の活性化を促す				
施設整備	施設名	生態系配慮型水路	施設名		施設名
	構造・量 詳細	石積み水路 L = 79m	構造・量 詳細		構造・量 詳細

主な活動状況



生き物調査 (H17)



外来魚駆除釣り大会 (H18.10.14)



在来魚の救出 (H21.7.31)



ため池に落ちても階段で上げられるよう護岸の構造に配慮

No.	2	地区名	小松原大沼地区
-----	---	-----	---------

活動の成果	H17,18等のワークショップの結果をもとに、地域住民、行政の意向を反映した整備を実施した。
-------	--

活動の自己評価	<p>小松原大沼の基本構想は、ワークショップを開催し提案内容をまとめ、行政、住民等の役割分担も行った。</p> <p>ワークショップ開催時は、地元地権者のほか、地元の子供、母親等より多数の参加をいただき、地域の総意として集約している。</p>
---------	---

関連団体	団体名： 連絡先： TEL：
関連団体のホームページ	掲載内容：

地区概要図



ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	3	地区名	新西地区
-----	---	-----	------

事業名	経営体育成基盤整備事業（面的集積型）		
地区名	新西地区 （しんにし）	整理番号	3
対象地域	村山市		
担当公所	計画	村山総合支庁農村計画課	
	事業	村山総合支庁北村山農村整備課	
事業内容	概要	将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、必要となる生産基盤の整備と経営体の育成を一体的に実施する。優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率の向上、農業の多面的機能の十分な発揮を図る。	
	事業規模 （事業量）	整地工A=43.4ha 道路工L=4.9km 用水路工L=11.5km	排水路工L=7.8km 暗渠排水工A=43.4ha
事業年度	調査計画	平成21年度～平成22年度	
	事業年度	平成23年度～平成28年度	

ゆとりとうるおい 整備・活動の内容	・区域内及び周辺に生息する動植物の保全				
活動の目標 （何をどうする）	・区域内及び周辺に生息する希少な動植物の保全 ・取組を通じて、地元住民の農業や環境に対する理解の促進を図り、地域の活性化を促す				
施設整備	施設名	環境保全空間	施設名		施設名
	構造・量	A = 0.3ha	構造・量		構造・量
	詳細		詳細		詳細

主な活動状況



地区周辺の環境調査の実施（村山農業高校と連携）
（H21.8.10,20）



地区周辺の環境調査の実施（村山農業高校と連携）
（H21.8.10,20）



環境情報協議会において、地区の環境について再認識した。
（H21.12.11）



地区周辺の環境調査の実施（村山農業高校と連携）
（H22.8.2）



地区周辺の環境調査の実施（村山農業高校と連携）
（H22.8.2）



環境情報協議会委員（地区代表者）と共に地区の環境を現地で確認
（H22.8.2）

No.	3	地区名	新西地区
-----	---	-----	------

活動の成果	
-------	--

活動の自己評価	<p>地区周辺において、動植物の生息調査を行った結果を受けて、じゅんさい沼に近接する区域を計画区域から除外し、生態系配慮区域として保全する計画とした。</p>
---------	---

関連団体	<p>団体名：山形県立村山農業高等学校 連絡先：山形県村山市楯岡北町一丁目3-3 TEL：0237-55-2538</p>
------	---

関連団体のホームページ	<p>掲載内容：学校紹介等 http://www.murayama-ah.ed.jp/</p>
-------------	---

地区概要図

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

		No.	4	地区名	西郷名取地区
事業名	経営体育成基盤整備事業（面的集積型）				
地区名	西郷名取地区（にしごうなとり）			整理番号	4
対象地域	村山市				
担当公所	計画	村山総合支庁農村計画課			
	事業	村山総合支庁北村山農村整備課			
事業内容	概要	将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、必要となる生産基盤の整備と経営体の育成を一体的に実施する。優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率の向上、農業の多面的機能の十分な発揮を図る。			
	事業規模（事業量）	整地工A=115.4ha 道路工L=12.4km 用水路工L=13.2km	排水路工L=16.5km、 暗渠排水工A=115.4ha		
事業年度	調査計画	平成21年度～平成22年度			
	事業年度	平成23年度～平成30年度			

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	区域内に生息する生物の保護 うるおいとやすらぎのある生活環境の整備				
活動の目標（何をどうする）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民参加による環境や生態系、景観に配慮した整備 ・取組を通じて、地元住民の農業や環境に対する理解の促進を図り、地域の活性化を促す 				
施設整備	施設名	親水空間（ため池）	施設名		施設名
	構造・量	護岸整備 1式	構造・量		構造・量
	詳細		詳細		詳細

主な活動状況



環境調査の実施（村山農業高校と連携）（H21.6.16）



環境調査の実施（村山農業高校と連携）（H21.6.16）



環境調査の実施（村山農業高校と連携）（H21.6.16）



環境調査の実施（村山農業高校と連携）（H21.6.16）



地域住民共同による中原ため池の管理（ため池周辺の草刈り）（H22.8.22）



事業説明会において、環境配慮内容を説明（H22年度）

No.	4	地区名	西郷名取地区
-----	---	-----	--------

活動の成果	事業説明会や生き物調査の結果をもとに、地域住民の意向を反映し、環境・景観に配慮しつつ維持管理を考慮した整備計画を立てることができた。
-------	--

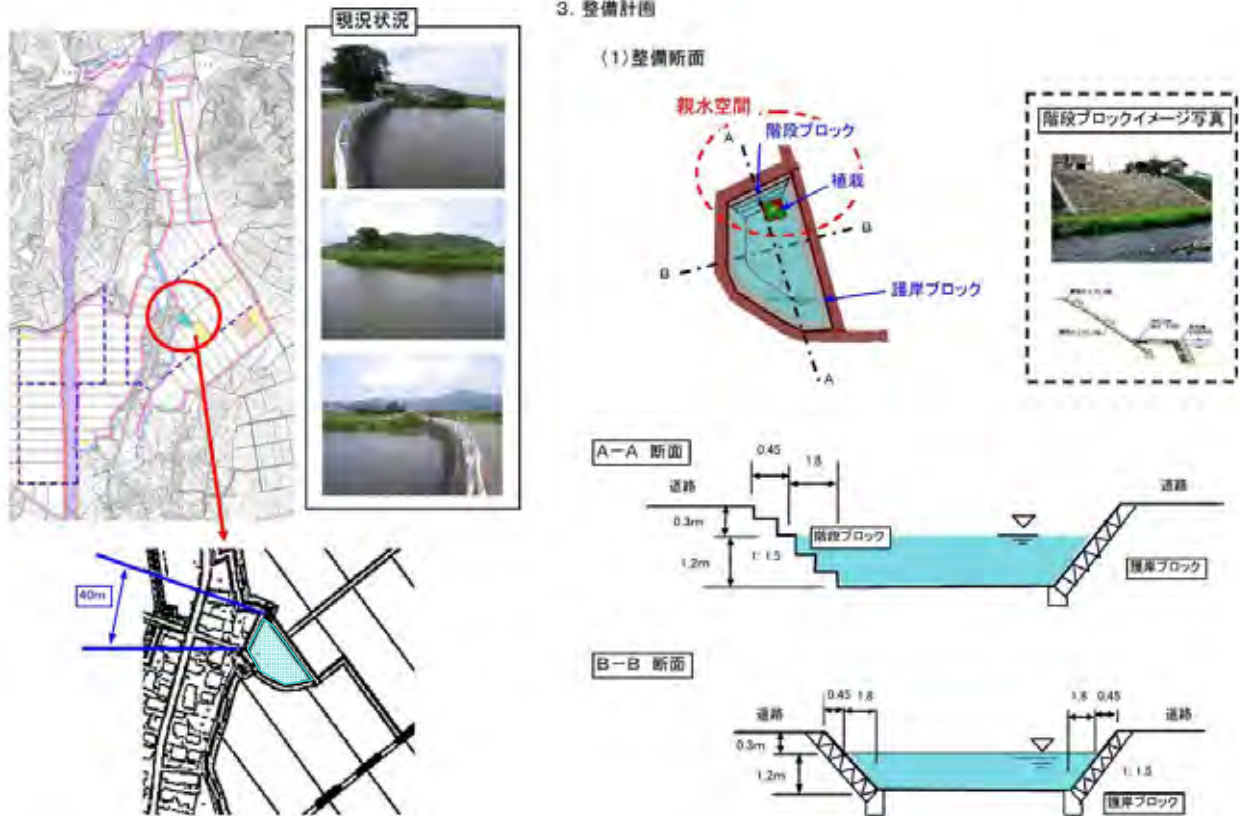
活動の自己評価	<p>地区内に親水空間として利用・管理されているため池があることが確認できた。</p> <p>地元の高校生および住民が参加した生き物調査を行うことにより、地域に生息する生き物についての理解を深めることができた。</p>
---------	---

関連団体	団体名： 連絡先： TEL：
------	----------------------

関連団体のホームページ	掲載内容：
-------------	-------

地区概要図

西郷名取地区 環境配慮イメージ図(中原ため池)



ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	5	地区名	鮭川左岸地区
-----	---	-----	--------

事業名	経営体育成基盤整備事業		
地区名	鮭川左岸地区	(さけかわさがん)	整理番号 5
対象地域	鮭川村		
担当公所	計画	最上総合支庁農村計画課	
	事業	最上総合支庁農村整備課	
事業内容	概要	将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、必要となる生産基盤及び生活環境の整備と経営体の育成を一体的に実施する。優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率の向上、農業の多面的機能の十分な発揮を図る。	
	事業規模(事業量)	区画整理 A=163ha	
事業年度	調査計画	平成12年度～平成13年度	
	事業年度	平成14年度～平成23年度	

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	区域内に生息する生物の保護 うるおいとやすらぎのある生活環境の整備					
活動の目標 (何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民参加による環境や生態系、景観に配慮した整備 ・取組を通じて、地元住民の農業や環境に対する理解の促進を図り、地域の活性化を促す 					
施設整備	施設名	生態系配慮型水路	施設名	環境保全空間	施設名	生態系配慮
	構造・量 詳細	コンクリート水路L=100m 水路底に土砂溜め部分を設けた	構造・量 詳細	農村公園 1カ所 白髭沼と周辺環境の整備	構造・量 詳細	区画整理A=26.7ha 対象植物が自生している法面を地区除外

主な活動状況



メダカのお引越しin鮭川左岸2009の実施(H21.8.27)
参加：鮭川小・大豊小



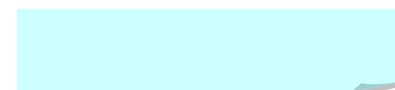
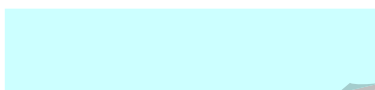
メダカのお引越しin鮭川左岸2009の実施(H21.8.27)
参加：鮭川小・大豊小



メダカのお引越しin鮭川左岸2009の実施(H21.8.27)
参加：鮭川小・大豊小



地元住民による雪囲いを設置し維持管理を行った。(H22.12)



No.	5	地区名	鮭川左岸地区
-----	---	-----	--------

活動の成果	白髭沼について、近隣自治会による今後の維持管理の体制をどのように行っていくかなどの検討が行われるようになってきた。
-------	---

活動の自己評価	<p>メダカの引越し作業と共に、小学生手作りの白髭沼の伝説等を紹介する看板が設置された。仮設池から白髭沼へ魚類引越し作業後、生息が確認されている。</p> <p>魚類調査や引越し作業を通して、地元自治会のほか、地元の子供から関心を持ってもらうことができた。</p>
---------	--

関連団体	団体名： 連絡先： T E L：
------	------------------------

関連団体のホームページ	掲載内容：
-------------	-------

地区概要図

The diagram illustrates the project's context and progress. On the left, an aerial map of the Sakai River Left Bank area (鮭川左岸地区) highlights the location of Shirahige no Umi (白髭沼). A red circle on the map is linked to a photograph of the current site, which shows a simple, somewhat neglected pond. In the center, a colorful conceptual plan (住民参加の整備構想図) depicts the proposed improvements, including a traditional torii gate, a pavilion, and landscaped grounds. A red arrow points from this plan to a photograph on the right showing the actual improvement work, including the installation of a wooden fence and a large informational sign (整備). Below this, another red arrow points to a photograph of a medaka release event (メダカ放流), where a group of people, including children, are gathered around a pond, releasing small fish into the water.

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	6	地区名	上野地区
-----	---	-----	------

事業名	経営体育成基盤整備事業		
地区名	上野地区	(うへの)	整理番号
対象地域	新庄市本合海		
担当公所	計画	最上総合支庁農村計画課	
	事業	最上総合支庁農村整備課	
事業内容	概要	将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、必要となる生産基盤及び生活環境の整備と経営体の育成を一体的に実施する。優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率の向上、農業の多面的機能の十分な発揮を図る。	
	事業規模(事業量)	水路 L = 300m 区画整理 A=54.8ha	
事業年度	調査計画	平成18年度～平成19年度	
	事業年度	平成20年度～平成24年度	

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	ホタルが舞う環境の整備				
活動の目標(何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の動植物生息調査を実施し、地域環境を確認して保全活動を促す。 ・子供たちが自然観察できる生態系保全施設を整備する。 ・低農薬栽培を推進し、環境にやさしい農業の展開につなげる。 				
施設整備	施設名	生態系配慮型水路	施設名		施設名
	構造・量 詳細	石積護岸 L = 300m	構造・量 詳細		構造・量 詳細

主な活動状況



生き物調査 (H19.6.10)



生き物調査 (H19.9.25)
山形新聞に掲載



ワークショップ (H19.07.25)
調査マップ作成



ワークショップ (H19.7.25)
調査マップ発表



高校生による測量 (H21.6)



高校生による測量 (H21.12)

No.	6	地区名	上野地区
-----	---	-----	------

活動の成果	<p>地域住民が周辺に生息する動植物について関心を持つようになった。</p> <p>ほ場整備完了後は低農薬栽培や無農薬栽培の展開を図ることとなり、環境にやさしい農業への取組契機となった。</p>
-------	---

活動の自己評価	<p>生き物調査結果に基づきワークショップを行い、生態系保全等の具体的な整備計画を作成し、地元が求めている計画内容に仕上げられた。</p> <p>「飛び出せ高校生技能実習地域協働事業」を活用し、生き物調査や生態系保全水路の測量を行い設計に反映する取組みは、高く評価できる。</p>
---------	--

関連団体	<p>団体名：</p> <p>連絡先：</p> <p>T E L：</p>
------	---------------------------------------

関連団体のホームページ	<p>掲載内容：</p>
-------------	--------------

地区概要図

上野地区 環境配慮計画イメージ図

環境配慮水路(石積み水路) L=300m

主要地方道新庄・舟形線

マシジミ、カワニナ

ドジョウ

排水路

用水路

排水路(地区外への排水路)

排水路(雨水排水路) 土水路(右向き)

排水路

用水路

排水路(地区外への排水路)

排水を利用した生息環境の確保

地区内表面排水を排水路に誘導し、環境配慮水路に集める

A-A' 断面図

0.9m

0.3m

0.3m

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	7	地区名	福寿野地区
-----	---	-----	-------

事業名	経営体育成基盤整備事業		
地区名	福寿野地区	(ふくじゅの)	整理番号
対象地域	舟形町		
担当公所	計画	最上総合支庁農村計画課	
	事業	最上総合支庁農村整備課	
事業内容	概要	将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、必要となる生産基盤及び生活環境の整備と経営体の育成を一体的に実施する。優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率の向上、農業の多面的機能の十分な発揮を図る。	
	事業規模(事業量)	区画整理 A=21.2 ha	
事業年度	調査計画	平成20年度～平成21年度	
	事業年度	平成22年度～平成26年度	

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	区域内に生息する生物の保護 うるおいとやすらぎのある生活環境の整備				
活動の目標 (何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民参加による環境や生態系、景観に配慮した整備 ・取組を通じて、地元住民の農業や環境に対する理解の促進を図り、地域の活性化を促す 				
施設整備	施設名	生態系配慮型水路	施設名	施設名	
	構造・量 詳細	排水路 L=212m	構造・量 詳細	構造・量 詳細	

主な活動状況



地区内の動植物調査 (H22.7.7)
参加者：高校生(5名)、教諭(1名)
中学生(5名)、地元関係者



高校生による地区内の動植物調査
(H22.7.7) 中学生に飛び入りで調査
参加してもらった。



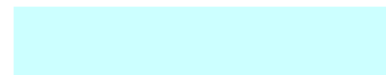
高校生による地区内の動植物調査
(H18.7.25) 捕獲した生物は一本杉
福地地区の農村公園保全池に放流した。



高校生による地区内の動植物調査
(H18.7.25)



高校生による地区内の動植物調査
(H18.7.25) 捕獲した動物について
説明を受ける。



ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	7	地区名	福寿野地区
-----	---	-----	-------

活動の成果	<p>若い世代の参加を得るため、「飛び出せ高校生」と連携し、生き物調査に高校生の参加を得た。又、福寿野地区内で農業体験学習を行っている中学生（5人）より飛び入り参加してもらった。</p> <p>隣接している一本杉福地地区で実施した施設の検証から、魚類等の保全のため、年間を通しての通水確保と、サギ対策などが課題となった。</p>
-------	--

活動の自己評価	<p>環境情報協議会で提案された「若い世代が参加しやすいように」について、地元中学生や神室産業高校生の参加を得た。</p> <p>隣接している一本杉福地地区で実施した施設の検証を行いながら、福寿野地区の環境配慮整備に活かす。</p>
---------	--

関連団体	<p>団体名： 連絡先： TEL：</p>
関連団体のホームページ	<p>掲載内容：</p>

地区概要図

環境調査

三光堰幹線用水路

主要地方道 舟形大蔵線

町道 福寿野岡大場線

町道 福寿野喜三郎線

県道 福寿野熊高線

主要地方道 喜三郎線

山

宅地・畑

標準断面図

ドジョウ

アブラハヤ

整備内容を検討

整備実施

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	9	地区名	戸沢地区
-----	---	-----	------

事業名	経営体育成基盤整備事業		
地区名	戸沢地区	(とざわ)	整理番号 9
対象地域	戸沢村		
担当公所	計画	最上総合支庁農村計画課	
	事業	最上総合支庁農村整備課	
事業内容	概要	戸沢地区は稲作・畑作を複合的に行なっており、営農に意欲的な地区である。しかし地区内の農地はほぼ未整備・不整形であり、水路も末端部では素掘りで用排兼用である。したがって、地域農業を振興していく為、区画・用排水・暗渠排水・農道の整備を行うことにより生産基盤の条件を整え、また農地の集積を行なうことにより担い手を育成していく。	
	事業規模(事業量)	区画整理A = 256.3ha 農道 = 30,467m 用排水路L = 72,420m	暗渠排水 = 268ha
事業年度	調査計画	平成21年度～平成22年度	
	事業年度	平成23年度～平成30年度	

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池から続く水路によどみや深みをつくり、生物の産卵場所を保全していく。 ・山地排水を受ける水路は、山とほ場の景観的な連続性を保つため、切土法面の緑化対策を行なう。 				
活動の目標(何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内および地区周辺の環境や生態系、景観に配慮した整備を行なう。 ・地元住民の農業や環境に対する理解の促進を図り、地域の活性化を促す。 				
施設整備	施設名	生態系配慮型水路	施設名	生態系配慮型水路	施設名
	構造・量 詳細	よどみ、深みを設ける	構造・量 詳細	切土法面の緑化	構造・量 詳細

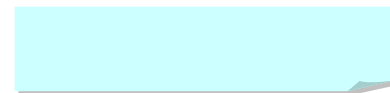
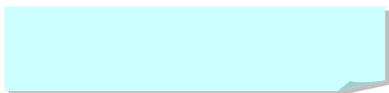
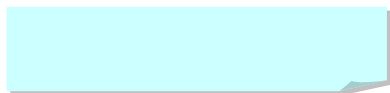
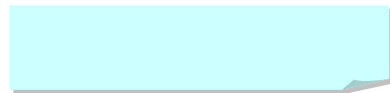
主な活動状況



田んぼの生き物調査により環境配慮への理解の促進 (H21.8.6)



田んぼの生き物調査により環境配慮への理解の促進 (H22.8.6)



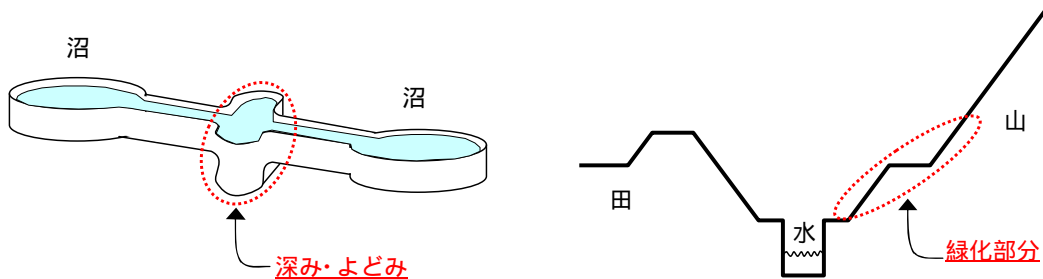
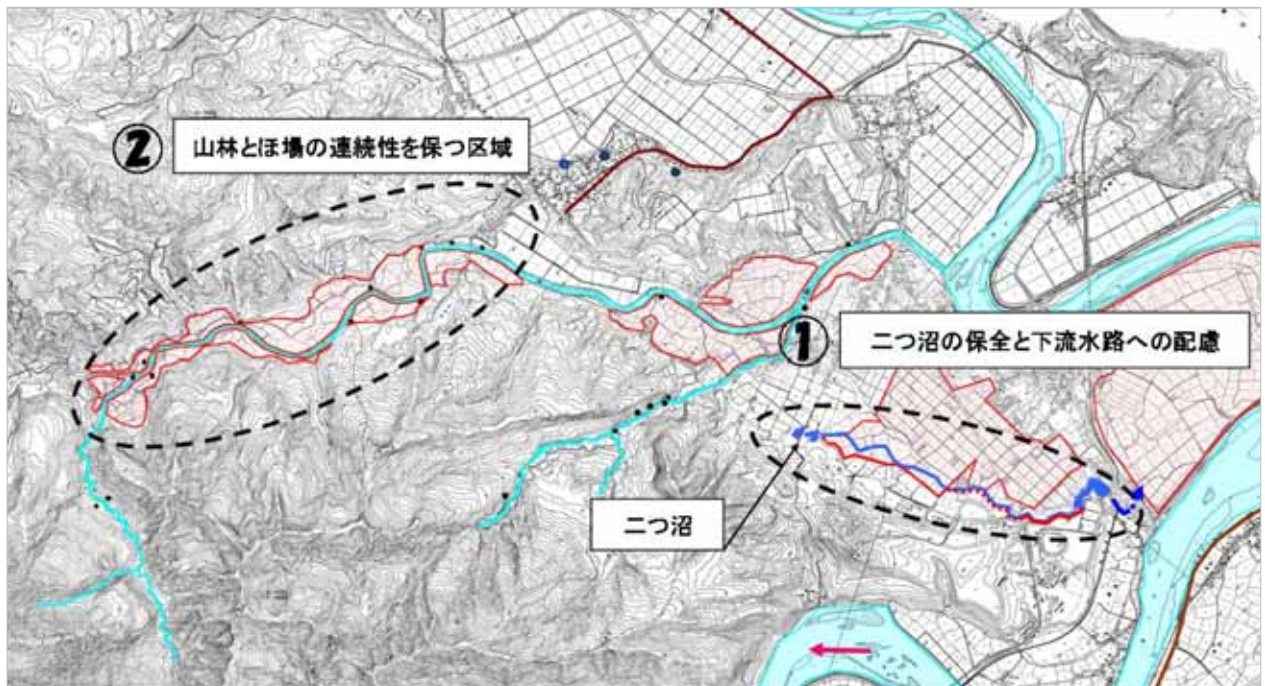
No.	9	地区名	戸沢地区
-----	---	-----	------

活動の成果	事業説明会や生き物調査の結果をもとに、地域住民の意向を反映し、環境・景観に配慮しつつ維持管理を考慮した整備計画を立てることができた。
-------	--

活動の自己評価	<p>県・戸沢村・土地改良区・地元が参集した事業説明会では、環境配慮計画を協議し、関係者の意思統一が図られた。</p> <p>地元住民が参加した生き物調査では、地域に生息するの生き物についての理解を深めることができた。</p>
---------	---

関連団体	団体名： 連絡先： T E L：
関連団体のホームページ	掲載内容：

地区概要図



ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

		No.	10	地区名	豊里地区
事業名	経営体育成基盤整備事業				
地区名	豊里地区 (とよさと)			整理番号	10
対象地域	長井市				
担当公所	計画	置賜総合支庁農村計画課			
	事業	置賜総合支庁西置賜農村整備課			
事業内容	概要	本地区は、水稻を基幹として平均耕作面積は0.75ha/戸となっているが、農地は周辺地域では唯一残された未整備地域であり、農業従事者の高齢化や後継者不足等による農地の遊休化が懸念される状況となっている。このため、区画整理や暗渠排水の基盤整備を契機として、土地利用区分を明確化し、農業生産法人を中心として担い手への面的集積と作業受委託等による経営規模拡大で生産コストの低減を図る。			
	事業規模(事業量)	区画整理 A= 71.5ha 暗渠排水 A= 23.4ha			
事業年度	調査計画	平成15年度～平成16年度			
	事業年度	平成17年度～平成22年度			

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	生態系に配慮した水路整備と希少植物の保全活動				
活動の目標(何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・景観や生態系に配慮した水路整備 ・直営施工と地域住民参加による希少植物の移植作業と保全活動 				
施設整備	施設名	環境配慮型水路	施設名	環境保全空間	施設名
	構造・量 詳細	石積護岸 L = 100m	構造・量 詳細	(カキツバタ植栽地)	構造・量 詳細

主な活動状況



生物生息調査 (H18.6)



希少植物を地区外区域へ移植 (H18.6)



直営施工によるカキツバタの株分け作業 (H20.11.21)



直営施工によるカキツバタ植栽の準備作業 (H21.6.12)



直営施工によるカキツバタの移植 (H21.6.13)



直営施工によるカキツバタの植栽 (H21.6.13)

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	10	地区名	豊里地区
-----	----	-----	------

活動の成果	直営施工及び地域住民参加によるカキツバタ植栽作業により、環境保全活動への関心及びカキツバタ植栽地への愛着心が醸成された。
-------	--

活動の自己評価	<p>直営施工や環境情報協議会を通して環境配慮施設に対する地元との合意形成が図られ、環境保全と今後の維持管理への理解が深まった。</p> <p>カキツバタ植栽作業(直営施工)では小学校や子供育成会の協力で多数の参加を得た。</p>
---------	---

関連団体	団体名： 連絡先： T E L：
関連団体のホームページ	掲載内容：

地区概要図

環境配慮型水路及びカキツバタ植栽地

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

		No.	11	地区名	下九野本地区
事業名	経営体育成基盤整備事業				
地区名	下九野本地区 (しもくのもと)			整理番号	11
対象地域	長井市				
担当公所	計画	置賜総合支庁農村計画課			
	事業	置賜総合支庁西置賜農村整備課			
事業内容	概要	本地区は水稲を基幹作物とし野菜や花卉を組み合わせた複合経営を行っているが、区画が小さく農道が狭いうえに、水路は用排兼用の土水路であるため、担い手への集積や集団化の支障となっている。このため、区画整理及び暗渠排水の基盤整備を契機として担い手への農地集積を進め、安定した農業経営（水稲＋野菜（花卉））を推進するものである。			
	事業規模（事業量）	区画整理 A= 46.4ha 暗渠排水 A= 46.4ha			
事業年度	調査計画	平成17年度～平成20年度			
	事業年度	平成21年度～平成25年度			

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	生態系に配慮した水路整備と希少植物の保全活動					
活動の目標（何をどうする）	生態系に配慮した環境配慮型水路の整備を行うとともに、希少動植物の捕獲、移動作業を行う					
施設整備	施設名	環境配慮型水路	施設名	環境配慮型水路	施設名	環境保全空間
	構造・量 詳細	底なし水路 L=300m	構造・量 詳細	（魚巢柁） 3ヶ所	構造・量 詳細	（保全池） A 30㎡

主な活動状況



環境情報協議会（H22.7.27）



ほ場整備工事区域内の生き物調査（H22.8.12）



ほ場整備工事区域内の生き物調査（H22.8.12）



ほ場整備工事区域内の生き物調査（H22.8.12） 地区外へ放流



No.	11	地区名	下九野本地区
-----	----	-----	--------

活動の成果	
-------	--

活動の自己評価	
---------	--

関連団体	団体名： 連絡先： TEL：
------	----------------------

関連団体のホームページ	掲載内容：
-------------	-------

地区概要図

環境配慮型水路 (魚巢柵)

生涯学習プラザ

長井市防災公園予定地

環境配慮型水路 (魚巢柵)

未施工

未施工

H22施工

H22施工

環境配慮型水路

環境配慮型水路 (魚巢柵)

未施工 保全池

現況水路(素堀)

大雨時(H19.6.29)

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

		No.	12	地区名	こうずく地区	
事業名	経営体育成基盤整備事業					
地区名	こうずく地区				整理番号	12
対象地域	東置賜郡川西町					
担当公所	計画	置賜総合支庁農村計画課				
	事業	置賜総合支庁農村整備課				
事業内容	概要	将来の農業生産を担う認定農業者や農業生産法人などの経営体の育成と増加を目指しながら、これらの経営体が効率的かつ安定的な農業経営を確立するため、経営体への農用地の面的集積を図り、必要となる生産基盤整備及び生活環境整備と経営体の育成を一体的に実施する。また、地区内の優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率の向上、農業農村の持つ多面的機能の十分な発揮を図る。				
	事業規模(事業量)	区画整理工 A = 93.5ha 暗渠排水工 A = 91.3ha				
事業年度	調査計画	平成20年度～平成21年度				
	事業年度	平成22年度～平成26年度				

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整備区域内に生息する希少動植物等の生息・生育環境の保全【最小化】 ・うるおいとやすらぎ空間のある生活環境の整備【農村景観の保全】 				
活動の目標(何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民参加による環境や生態系、景観に配慮した整備 ・取組を通じて、地元住民の農業や環境に対する理解の促進を図り、地域の活性化を促す 				
施設整備	施設名	環境保全型水路	施設名	環境保全型水路	施設名
	構造・量 詳細	L = 70m うち魚巢柵 L = 20m	構造・量 詳細	石積水路 L = 10m	構造・量 詳細

主な活動状況



環境情報協議会を設立し、環境調査計画の進め方等を説明 (H21.7.25)



地区内の植物、水生生物の生息調査を実施 (H21.6.3)



地区内の植物、水生生物の生息調査を実施 (H21.6.3)



地区内の昆虫、水生生物の生息調査を実施 (H21.8.3)



地区内の昆虫、水生生物の生息調査を実施 (H21.8.3)



本地区の環境配慮計画について、生息調査結果にもとづいて説明。(H21.10.3)

No.	12	地区名	こうずく地区
-----	----	-----	--------

活動の成果	置賜農業高等学校の生徒と協働で、生き物調査や環境配慮計画の策定を行い、参加した高校生の水田整備の理解と環境意識の向上が図られた。
-------	--

活動の自己評価	
---------	--

関連団体	団体名：山形県立置賜農業高等学校 連絡先：東置賜郡川西町大字上小松3723 TEL：0238-42-2101
------	--

関連団体のホームページ	掲載内容：農業クラブ全国大会受賞について http://www.okitama-ah.ed.jp/
-------------	--

地区概要図

正面図

二次製品水路

石積み水路

L = 10m

平面図

農道

断面図

農道

空積 1:1.0

1:1.0

カキツバタ

カキツバタ

環境保全型水路
石積み 10m * 2箇所

写真: 農道に咲く紫の花

標準断面図

環境保全型水路 70m
RC水路+魚巢柵4ヶ所

矢ノ目排水路

L=70m

一級河川 犬川

受益面積 93.5ha

主要地方道 高島川西線

一級農道 南陽川西線

写真: 標準断面図の構造

写真: 魚巢柵の設置状況

写真: 排水路の構造

写真: 魚巢柵の部品

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	13	地区名	浅立地区
-----	----	-----	------

事業名	経営体育成基盤整備事業（面的集積型）		
地区名	浅立地区 （あさだち）	整理番号	13
対象地域	白鷹町		
担当公所	計画	置賜総合支庁農村計画課	
	事業	置賜総合支庁西置賜農村整備課	
事業内容	概要	将来の農業生産を担う効率的かつ安定的な経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、必要となる生産基盤及び生活環境の整備と経営体の育成を一体的に実施する。優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率の向上、農業の多面的機能の十分な発揮を図る。	
	事業規模（事業量）	区画整理A=22.9ha	
事業年度	調査計画	平成21年度～平成22年度	
	事業年度	平成23年度～平成27年度	

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	・環境調査及び「水田魚道」の試験施工による効果検証を行い、基盤整備による生態系への影響を軽減した事業計画を策定する		
活動の目標（何をどうする）	・地域住民と高校生協働による環境や生態系に配慮した整備計画の策定 ・取組を通じて、地元住民の農業や環境に対する理解の醸成を図るとともに、世代間協働による地域の活性化を促す		
施設整備	施設名	環境配慮型水路	施設名
	構造・量 詳細	水田魚道	構造・量 詳細

主な活動状況



県立置賜農業高校環境緑地科環境プロジェクト班協力による水田魚道設置箇所の現地測量（H22.4.26）



測量成果を基に設計を行い、高校生を中心に魚道の部材加工を実施（H22.5.14）



地域住民、高校生協働により水田魚道2タイプを直営施工により設置（H22.5.21）



水田魚道設置状況
4度タイプ（H21.5.21）



水田魚道溯上状況調査（H22.5.22～約1ヶ月）溯上確認魚種：マス、ギョウナ、ウグイ、ヌマス、ドジョウ、モゴ、コイなど



排水路の増水により水田魚道が洗掘等の被害を受け、地域住民と高校生協働で補強作業を実施

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	13	地区名	浅立地区
-----	----	-----	------

活動の成果	<p>本年度、地域住民からの情報をもとに、最上川との関わりの深い地区内排水路に、「水田魚道」を地域住民、高校生が主体となり設置（H22.5.21）し、その後のモニタリング調査結果等を参考に、基盤整備事業における環境配慮計画を策定することができた。</p>
-------	---

活動の自己評価	<p>地域住民、高校生協働により「水田魚道」が試験施工され、設置後のモニタリング調査結果を参考に、地元が求める環境保全水路を環境配慮計画として策定できた。</p> <p>水田魚道設置は県内初の試みであったが、地区内排水路から隣接する水田への溯上効果が確認され、環境面での水田が持つ機能及び農業用排水路の役割等を再確認できた。</p> <p>水田魚道設置は、高校生が持つ測量技術、地元住民の杭打ち、土のう積み技術を相互に指導習得する場となり、地域住民と高校生の世代間協働の絶好の機会となった。</p>
---------	---

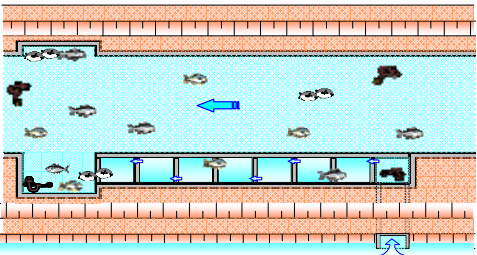
関連団体	<p>団体名：山形県立置賜農業高等学校 連絡先：東置賜郡川西町大字上小松3723 TEL：0238-42-2101</p>
------	---

関連団体のホームページ	<p>掲載内容：農業クラブ全国大会受賞について http://www.okitama-ah.ed.jp/</p>
-------------	---

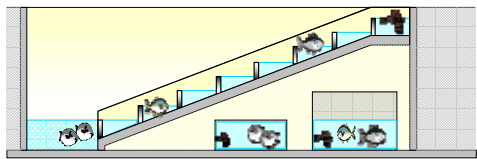
地区概要図



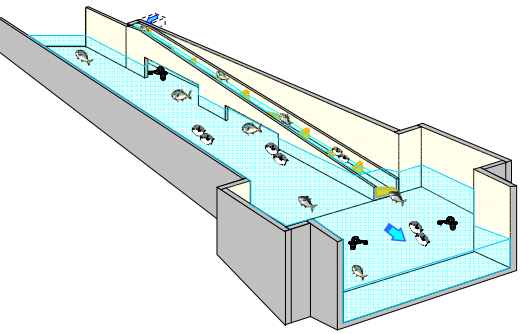
平面図



側面図



イメージ図



ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	14	地区名	東山地区
-----	----	-----	------

事業名	ため池等整備事業		
地区名	東山地区	(ひがしやま)	整理番号
対象地域	鶴岡市		
担当公所	計画	庄内総合支庁農村計画課	
	事業	庄内総合支庁農村整備課	
事業内容	概要	鶴岡市羽黒町に位置する本ため池は、上池と下池共に堤体法尻及び底樋から漏水が見られ、また堤体変形から構造上不安定な状況にあり、洪水吐の著しい断面不足、取水施設の老朽化が甚だしいため、早急に改修を行い渇水時における用水の安定確保に万全を期すと共に、堤体崩壊による人命、農地、農業用施設等への被害を未然に防止することを目的とする。	
	事業規模(事業量)	ため池整備 1箇所 堤高：14.7m 堤長：143.8m 有効貯水量：101,000m3	
事業年度	調査計画	平成12年度	
	事業年度	平成13年度～平成22年度	

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池周辺の生態系調査 ・ため池整備工法の検討 ・ため池維持管理方法の検討 		
活動の目標(何をどうする)	地域住民の意向を取り入れた自然環境や景観の保全整備及びため池敷地の保全方法の検討		
施設整備	施設名	上池	施設名
	構造・量 詳細	環境配慮型整備一式 生態系配慮のため水辺空間を保全した。	構造・量 詳細
			施設名 構造・量 詳細

主な活動状況



整備検討委員会による上池の生態系調査 (H16.10.22)



整備検討委員会による現況上池落水後の現地視察 (H19.9.19)



上池整備前の「生き物引越し作戦」～これ、何かな？ (H21.10.17)



上池整備前の「生き物引越し作戦」～おっ、これは珍しいぞ！ (H21.10.17)



上池整備前の「生き物引越し作戦」～記念写真、はいチーズ。あっ逃げた！ (H21.10.17)



整備検討委員会による上池整備後の現地視察 (H21.10.17)

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	14	地区名	東山地区
-----	----	-----	------

活動の成果	<p>地元住民や有識者による検討委員会の検討を踏まえ、上池の廃止にあたって、周辺環境への影響を最小限に抑えることができた。</p> <p>検討委員会で実施した生態系調査により、絶滅危惧種に指定されている魚類等の貴重な生物がため池周辺に生息していることを明らかにできた。</p> <p>地元小学生等による生き物引越し作戦の活動を通して、地元住民も触れ合う機会が少ない、ため池の機能や貴重な水辺空間、生態系を再認識してもらうことができた。</p> <p>整備検討委員会での話し合いにより、上池の維持管理は改良区から地元に委託することにした。</p>
-------	--

活動の自己評価	<p>地域住民の意向を取り入れるため整備検討委員会を組織し、そこでの議論を通して自然環境や景観の保全に向けた計画が樹立され、その計画に則った整備を実施できたことは有意義だった。</p>
---------	--

関連団体	<p>団体名：鶴岡市立羽黒第四小学校 連絡先：山形県鶴岡市羽黒町上野新田字二段割1-2 TEL：0235-62-4320</p>
------	--

関連団体のホームページ	<p>掲載内容：</p>
-------------	--------------

地区概要図

平面図

断面図

魚類越冬用地

上池整備後

【魚類越冬の検証】
 水深の浅いところを基準により検査された結果があるため、1.0～1.5mの確保を促しました。

		No.	15	地区名	家根合地区
事業名	経営体育成基盤整備事業				
地区名	家根合地区 (かねあい)			整理番号	15
対象地域	庄内町(旧余目町)				
担当公所	計画	庄内総合支庁農村計画課			
	事業	庄内総合支庁農村整備課			
事業内容	概要	家根合地区において、農業近代化のための土地改良整備を行い、また、地区内用排水路・暗渠排水の整備により適正な用水配分と湿田の乾田化を図るとともに農道を整備し、大型機械の導入による省力化を促進し、農業生産性の向上と農業経営の安定に資する。また、農業の多面的機能の十分な発揮を図る。			
	事業規模(事業量)	用水路L=35.6km 排水路L=22.5km	道路L=29.4km 区画整理A=206.8ha		
事業年度	調査計画	平成 年度～平成 年度			
	事業年度	平成11年度～平成17年度			

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	区域内に生息する生物(メダカ等)の保護 うるおいとやすらぎのある生活環境の整備				
活動の目標(何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> メダカを通して、安全安心な農業を伝承する 地域住民参加による環境や生態系、景観に配慮した整備 				
施設整備	施設名	生態系配慮型水路	施設名	環境保全空間	施設名
	構造・量 詳細	魚巢付水路	構造・量 詳細	保全池 N=3箇所	構造・量 詳細

主な活動状況



ワークショップにより保全池の構造及び維持管理方法の検討を行った(H15.2.23)



保全池の親水空間施設を直営施工により行った。(H15.12.15)



保全池の親水空間施設を直営施工により行った。(H16.3.20)



保全池の親水空間施設を直営施工により行った。(H17.8)



直営施工により整備した保全池の親水空間施設を有効活用しメダカの学習会を行った。(H21.9.3)



本活動が10年目を迎えることとなり、保全池にて10周年記念大会を開催した。(H21.8.16)

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	16	地区名	鷺畑地区
-----	----	-----	------

事業名	経営体育成基盤整備事業		
地区名	鷺畑地区 (さぎはた)	整理番号	16
対象地域	鶴岡市		
担当公所	計画	庄内総合支庁農村計画課	
	事業	庄内総合支庁農村整備課	
事業内容	概要	本地区は水稻栽培を主とし、畑作や果樹(庄内柿)との複合経営を行っている。現状は区画が不整形、道路が未整備のため農作業に多大な労力を費やしており、また、用水路は素掘り水路で合理的な水配分ができず営農に支障をきたしている。このため、区画、暗渠排水を整備し、農地の集積を推進し水稻の効率的生産を行い、大豆等の土地集約型の農業を展開する。	
	事業規模(事業量)	区画整理A=26.3ha 暗渠排水工A=25.8ha 生態系保全整備N=1式	
事業年度	調査計画	平成17年度～平成18年度	
	事業年度	平成19年度～平成24年度	

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーニングを行い生態系への配慮等を行う ・歴史・景観へ配慮した施設整備等の実施 				
活動の目標(何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホトケドジョウを主選定種として動植物の生息空間の確保するため環境保全施設を整備する ・古墳、埋蔵文化財等の他にない環境資源に配慮した施設整備・PR活動等を行う 				
施設整備	施設名	環境保全水路	施設名	生態系保全池	施設名
	構造・量 詳細	石積護岸 L = 310m	構造・量 詳細	A 320m ²	構造・量 詳細

主な活動状況



環境情報協議会で環境配慮施設の検討などを行っています。(H18.7～)



埋蔵文化財調査で弥生時代の石器などが確認されました。(H19.10)



工事着工前に生き物引越し作業を行いました。(H20.7.15)



工事着工前に生き物引越し作業を行いました。(H20.7.15)



「飛び出せ高校生 技能実習地域協働事業」で現地調査を行いました。(H22.8.31)



「飛び出せ高校生 技能実習地域協働事業」で検討した保全池の改良案について環境情報協議会で発表を行いました。(H22.10.1)

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

No.	16	地区名	鷲畑地区
-----	----	-----	------

活動の成果	環境情報協議会等の開催により、環境配慮の基本方針に基いた環境保全施設が造成された。また、東栄小学校の総合学習との連携や飛び出せ高校生技能実習地域協働事業(庄内農業高校)との連携により、地域活動での取り組みを行うことができた。
-------	--

活動の自己評価	<p>環境情報協議会の開催等により、地区における環境配慮の基本方針について合意形成が図られ、生態系保全施設が造成された。</p> <p>地域の小学校での総合学習と連携した環境配慮の取り組みについて、合意形成が図られ、東栄小学校4年生参加による生き物引っ越し作業が実施された。</p>
---------	---

関連団体	団体名： 鶴岡市立東栄小学校 連絡先： 山形県鶴岡市川尻字町上14 TEL： 0235-64-2159	山形県立庄内農業高等学校 山形県鶴岡市古楯跡221 0235-64-2151
------	---	--

関連団体のホームページ	掲載内容：
-------------	-------

地区概要図

ゆとりとうるおい空間創造の活動事例

		No.	17	地区名	西郷北部地区
事業名	経営体育成基盤整備事業				
地区名	西郷北部地区 (にしごうほくぶ)			整理番号	17
対象地域	鶴岡市				
担当公所	計画	庄内総合支庁農村計画課			
	事業	庄内総合支庁農村整備課			
事業内容	概要	本地区は水稲栽培を主とし砂丘畑でのメロン等を組み合わせた複合経営を行っている。現状は区画が狭く水路は素掘りで排水状況が悪いほか、農道は狭く暗渠排水も整備されていない。水源である揚水機場は老朽化が著しく維持管理に苦慮している。これらを改善することにより担い手を育成し、農地の面的集積や高生産性作物の導入を図り効率的、安定的な農業経営を確立する。			
	事業規模(事業量)	区画整理A=306.4ha 暗渠排水工A=306.4ha 取水施設整備(魚道含む) 1式 生態系保全整備 1式			
事業年度	調査計画	平成18年度～平成20年度			
	事業年度	平成21年度～平成26年度			

ゆとりとうるおい整備・活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地区に従来から生息する生物種を保全するため生息、生育空間を確保する ・西茨湿原を現状のまま保存する ・大山川の取水施設について、魚類の現状の自然環境が維持できるよう配慮する 					
活動の目標(何をどうする)	<ul style="list-style-type: none"> ・里地の自然として良好な状態が残存している西茨湿原を現状のまま保存する ・「地域をミズバショウの郷にしよう」をキャッチフレーズに地域の環境保全・活性化を図っていく 					
施設整備	施設名	保全水路	施設名	保全池	施設名	魚道
	構造・量 詳細	RC水路 L = 3,200m	構造・量 詳細	A = 3.0ha	構造・量 詳細	傾斜隔壁越流型 L=20.0m

主な活動状況



環境情報部会で環境配慮方針、施設の活用、維持管理などを検討しています。(H18.7～)



地域の動植物を子供会を中心とした地元関係者が調査しました。(H18.7.25)



湧水量、地下水位を測定して環境保全施設をつくるための基礎データを収集しています。(H19.9～)



ミズバショウを増やすために現地の株を移植して増殖させています。(H22.9.27)



ミズバショウを増やすために現地の株を移植して増殖させています。(H22.9.27)



保全施設(保全池、保全水路について西郷小学校6年生が発表を行いました。(H22.12.20)

No.	17	地区名	西郷北部地区
-----	----	-----	--------

活動の成果	地域の財産である「西茨湿原」、「ミズバショウ」に対する理解が深まり、地域の自然環境の大切さを実感してもらうことができた。
-------	--

活動の自己評価	<p>環境情報部会の開催等により、地区における環境配慮の基本方針について合意形成が図られた。</p> <p>地域のシンボルを「ミズバショウ」として湿地の保全、環境配慮を行っていくことで、合意形成が図られた。その結果、西郷小学校、地域住民等とミズバショウの増殖を実施することとなった。</p>
---------	---

関連団体	団体名：鶴岡市立西郷小学校 連絡先：山形県鶴岡市下川字樋渡100 TEL：0235-76-2307
------	---

関連団体のホームページ	掲載内容：
-------------	-------

地区概要図

